

8月5日
東地申9号

2020年度ダイヤ改正検証についての申し入れ

【中野電車区】を行う! その1

ダイヤ改正から5カ月が経過し、職場では安全・安定輸送を心掛け奮闘をしています。今ダイヤ改正においても乗務員勤務制度の見直しによる「多様な働き方の実現」「効率性の更なる追求」を基に行われています東京地本は、組合員が安全・健康・ゆとりを確保したうえで、働きがいを実感できるダイヤ改正としていくために、設備面を含めた作業環境の実現を求め各分会において検証運動を展開してきました。

「新型コロナウイルス」の感染拡大に伴い、多くの線区で利用者が減少している最中でのダイヤ改正となりましたが、私たちはエッセンシャルワーカーとして安全の確保を第一に公共交通機関としての社会的責務を果たしています。しかし、乗務員勤務制度の見直しにより、効率性が追求された乗務員の業務量は変わるものではなく、むしろ安全やサービス品質の低下に対する精神的負担も高まっている中で業務をしていると言っても過言ではありません。

ダイヤ改正の検証を通じて、次期ダイヤ改正では各系統や各線区で抱えている課題を解消することで、鉄道の安全と組合員の健康・働きがいを実現するために東京支社に対し以下の申し入れを行いました。

1. 今改正での短時間乗務行路、時短行路の取得状況を行路毎、担務毎に示すこと。また、引き続き育児介護勤務A取得者の声を把握したうえで行路設定を行うこと。
2. 睡眠を目的とする乗務の中断と食事を目的とする乗務の中断が同一時間内で連続して付与しないよう行路設定を行うこと。
3. 2019年3月改正の休日13行路、また今改正の平日56行路において作業実態が把握されないままに行路設定がされたため現場が苦勞している。今改正の平日56行路は1650Yが当初赤出区での設定となっており、現場の指摘で判明し、急遽緑出区に変わり変行路となった。今後、同様なことが起きないように千葉支社、八王子支社間及び関係する現場間で変更した内容を共有しチェック漏れを防ぐ対策を示し講じること。

その2へ続く

8月5日
東地申9号**2020年度ダイヤ改正検証についての申し入れ****【中野電車区】を行う! その2****4. 以下の内容で行路の持ち替えを行うこと。**

- ①三鷹車両センター赤入区後の便乗列車までの時間にばらつきがあるので以下の各行路の便乗列車を変更すること。
 - A. 平日4行路、便乗1106Cを1128B便乗に替えること。
 - B. 平日35行路、便乗2150Bを2128B便乗に替えること。
 - C. 休日32行路、便乗1966Bを1916B便乗に替えること。
 - D. 休日35行路、便乗2022Bを2004C便乗に替えること。
 - E. 休日73行路明け場面、便乗1038Yを1036B便乗に替えること。
 - F. 休日76行路明け場面、便乗922Bを954Y便乗に替えること。
 - G. 休日77行路明け場面、便乗902Cを860Y便乗に替えること。
 - ②平日57行路の出勤時間を遅くするため、便乗1437Bを1427Y便乗に替えること。
 - ③平日78行路の睡眠時間を拡大するため、平日78行路明け場面と平日81行路明け場面を持ち替えること。
 - ④平日84行路明け場面で朝食時間を確保するため、1097Bを平日89行路明け場面1009Cに持ち替えること。
 - ⑤平日89行路明け場面、津田沼での時間拡大のため、836B担当後の便乗844Bを856B便乗に替えること。
 - ⑥平日90行路の出勤時間を遅くするため、平日34行路の便乗1706Cを平日90行路、1752Bと持ち替えること。
5. 82行路2468Bから回169Bへの御茶ノ水駅場面での清掃が行われず、翌470Bをご利用されるお客さまへの衛生面の悪化、サービス面の低下となるので当日中に清掃を行う解決策を示し、実施すること。
6. 現場から支社へ要請を行っている御茶ノ水駅場面で異常時を想定した現車訓練(入換訓練)を設定すること。
7. 今後導入を検討しているスマートホームドアと既設のホームドアの異常時などの取扱いが異なるため、取扱いを同一もしくは簡略化し、導入前に現場で周知・説明を行うこと。

【設備】

1. トイレに関して以下の内容で整備すること。
 - ①引き続き三鷹駅千葉方にトイレを設置すること。また、三鷹駅高尾方のトイレが詰まりなどで使えないことが多いため、増設、設備改善を行うこと。
 - ②中野駅1・2番線の高尾方に駅改良工事に合わせてトイレを設置すること。
2. 水道橋駅寝室前のごみ置き場について、再び衛生環境が悪化しないよう定期的に現場にヒヤリングを行い適切な措置を講じること。